自分の土俵で戦う事：circle of competenceとは？

Circle of competenceとは、自分の強みや得意分野を理解し、その土俵で常に勝負をするべきと言う意味です。

例えば、投資。もしあなたが飲食業界に長い間、勤めていて、そのイロハを知っているのに、独断で何も知識が無いバイオテクノロジーの企業に投資するのはあまり利口ではありません。

自分の土俵で戦えとはよく言ったもので、強みや得意分野を伸ばす事の重要性を謳っているわけですが、格言「正々堂々」と勝負をする事であったり、知らず知らず相手の土俵に足を踏み入れる事はあなたが負ける可能性を高めてしまうのです。

それこそ、北風と太陽。旅人の装いを脱がせた者の勝ちと言う勝負を行った北風と太陽ですが、そもそも太陽の土俵で勝負していたと言えるのではないでしょうか？風が吹き荒れても、旅人は装いを手で簡単に押さえる事が出来ましたが、灼熱の太陽には己の装いを剥ぐと言う手段しか残されていなかったわけです。自分の土俵に持ち込んだ時点で勝負アリと言った所でしょうか。

だからこそ、自分の強みを理解し、それを伸ばす事、自分の土俵の円の大きさを理解し、それを広げる努力をすると言う事ではないでしょうか？

自分の土俵内で人生、ビジネスと勝負をし続ければ、勝ち戦、無用な血を見る事が少なくなるかもしれません。

